

**製品名:** シンデカン-2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab18503

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	22kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SDC2
別名	SDC2; HSPG1; Syndecan-2; SYND2; Fibroglycan; Heparan sulfate proteoglycan core protein; HSPG; CD antigen CD362
遺伝子 ID	6383.0
SwissProt ID	P34741
免疫原	抗血清はヒト SDC2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 81-130

**背景**

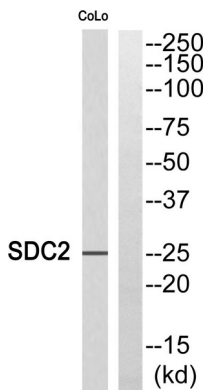
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜貫通型 (I 型) ヘパラン硫酸プロテオグリカンであり、シンデカンプロテオグリカ

ンファミリーに属します。シンデカン<sup>2</sup>は細胞結合、細胞シグナル伝達、細胞骨格形成を媒介し、シンデカン受容体は HIV-1 tat タンパク質の細胞内移行に必須です。シンデカン<sup>2</sup> タンパク質は膜貫通タンパク質として機能し、細胞外マトリックスタンパク質受容体を介して細胞増殖、細胞移動、細胞-マトリックス相互作用に関与します。シンデカン<sup>2</sup> の発現変化は、いくつかの異なる腫瘍型で検出されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: ヘパラン硫酸を含む細胞表面プロテオグリカン。機能: 細胞表面プロテオグリカン。類似性: シンデカンプロテオグリカンファミリーに属します。 ,

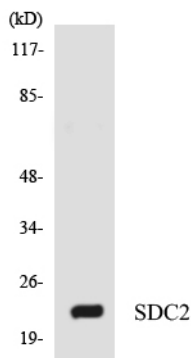
## 研究分野

ECM-受容体相互作用;細胞接着分子 (CAM) ;

## 画像データ



SDC2 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは SDC2 ペプチドでブロッキングされている。



SDC2 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。